



READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

インターネットが
ますます楽しくなる
ソフトウェア
3選

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト



配布元：リアル・ネットワークス株式会社
CD-ROM収録先：Win Real
入手先：<http://www.jp.real.com/>

1 [リアルプレイヤー]

Real Player Ver.5.0 Beta2

動作環境

OS：ウィンドウズ3.1、95、NT
CPU：Pentium
メモリー：16Mバイト



1

100Kbps用のコンテンツはさすがに綺麗だ。しかも、5.0では28.8Kbpsでの接続でもCD音質に近いオーディオが再現されるようになった

バージョン4.0の正式版が出たばかりのリアルプレイヤーの最新バージョンが早々と登場した。この5.0から、マクロメディア社のマクロメディアフラッシュ2.0の技術を取り入れたリアルフラッシュと大迫力のフルスクリーン再生の機能が追加された。ますますパワーアップしたリアルプレイヤーを今すぐ体験してみよう。

大迫力のフルスクリーン

ビデオ再生画面(図1)で右クリックし、表示されたメニューの「Zoom Video」から「Full Screen」を選ぶ。画面が切り替わりフルスクリーンで映像が表示される(図2)。かなり映像は荒くなるが、その迫力には圧倒される。このフルスクリーン再生を体験するには、最低でも128Kbps程度の回線速度とマイクロソフト社のDirectXがインストールされている必要がある。

また、残念ながらマッキントッシュ版では、この機能はサポートされていない。マッキントッシュ版では、通常の画面の2倍の大きさまで対応している。

リアルフラッシュで アニメーションも再生

マクロメディアフラッシュ2.0形式のアニメー

ションをストリーミング再生できる技術「リアルフラッシュ」機能が追加された(図3)。この機能はアニメーションとリアルオーディオによる音声とが同期できるようになっている。すでにリアルネットワークス社のページで、日本でもおなじみのディズニーやピーナッツ(スヌービーが登場するアニメ) ワーナーブラザーズなどによるコンテンツを見ることができる(<http://www.real.com/showcase/animation/>)

サーバーやオーサリングツールも登場

サーバーソフト「リアルサーバー」とオーサリングツール群も登場した。リアルプレイヤーとこれらのソフトウェアを併せて「リアルシステム」と呼んでいる。特に今回のバージョンアップではサーバーとプレイヤーの連携が重視さ

2



2 大迫力のフルスクリーン再生。ついにここまでできたかと驚かされるに違いない

3



3 マクロメディアフラッシュ2.0形式のアニメーションが再生できるようになった

れている。ユーザー認証により従量課金を可能にする「ペーパービュー」機能や、番組の途中に広告ムービーを挿入する機能などが新たにサポートされている。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

2

[アイ・シー・キュー]

ICQ Ver.1.113

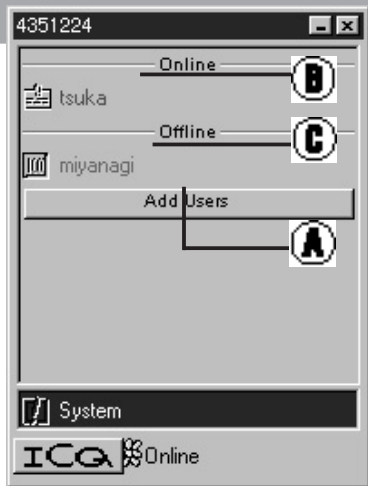
ICQは、知り合いがインターネットに接続しているかどうかを教えてくれるソフトウェアだ。ICQから相手にメッセージを送れたり、チャットやネットミーティングの呼びかけもできる。インターネットに接続するたびにIPアドレスが変わってしまうダイヤルアップユーザー必携のソフトウェアだ。

動作環境

OS：Windows 3.1、95、NT4.0、PowerMac、68K Mac、Java

1




① インターネットにアクセス中の知り合いが一目瞭然



② メッセージやチャット、ゲームなど、さまざまな呼び出し方が選べる

アクセス中の知り合いを呼び出せる

インストール時に自分のデータをサーバーに登録することによって、誰がインターネットにアクセス中なのか分かるようになっている。電話番号や年齢まで入力するようになっているが、記入したくない項目は空白にしておいて問題ない。

ICQを起動したらを押し、リストに登録する知り合いのデータを入力する。の「Online」には接続中の人が表示され、の「Offline」には接続していない人が表示される。「Online」に表示されている名前を右クリックすると図①のメニューが表示される。

ここからメッセージを送ったり、チャットやネットミーティングなどの呼び出しをしったりできる。

残念ながらICQのチャット機能は今のところ日本語での入力ができない。ローマ字でチャットするか、ICQからほかのチャットソフトを呼び出そう。

ウィンドウズ以外のプラットフォームにも対応

ウィンドウズ版以外にも、マッキントッシュ版とJava版が提供されている。今後、UNIX (X-Windows) 版とWindows CE 版も登場するようだ。プラットフォームが異なる相手に

配布元：Mirabilis 社
関連ページ：

<http://www.mirabilis.com/>

もメッセージを送ることができる。

ネットワークゲームにも役に立つ

近ごろディアブロやウルティマオンラインなど、ネットワーク上で対戦できるゲームが増えているが、ICQを使えば簡単に対戦相手やパーティーの仲間を見つけることができる。ネットワーク麻雀で面子をそろえるときなどにも役に立ちそうだ。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

3

[ポストペット]

Post Pet Ver.1.1



配布元：Sony Communication Network株式会社
CD-ROM収録先： Trial Win Postpet
Trial Mac Postpet
入手先：<http://www.so-net.or.jp/postpet/>

動作環境



OS：Windows95、PowerMac、68K Mac
メモリー：16Mバイト以上 (Windows95)、8Mバイト以上 (Macintosh)

① ペットがひらめいたりするようになった



電子メールを使ってペットとのコミュニケーションが楽しめる愛玩メールソフト「ポストペット」。今回紹介する最新バージョン1.1は、11月27日に発売される「ポストペットデラックス」に収録されているはずのものだ。10月末現在、発売に先駆けてホームページからダウンロードできるようになっていた。

より表情豊かになったペット

ポストペットの動きや表情が豊かになり、より生き物らしい動きをするようになった。のような電球マークや暗い気分などが表現される。に表示されるコメントの種類も「〜とひらめきました。」や「蝶々と〜。」など、変化が見られるようになった。

ポストペットパークも充実

ポストペットの楽園「ポストペットパーク」も内容充実。海水浴や運動会といった毎月のイベントはもちろん、キャンディーストアではペット用の「おやつ」が続々と登場している。ペットのためにも新しいおやつをダウンロードしに行こう。



ブラウザの最新動向をお伝えする

WWW Browser Hot Line



バージョンアップ情報
やバグ情報、新しいブ
ラウザインの情報など、
次から次へと飛び込ん

でくるWWWブラウザ関連の最新ニュースをまとめて紹介する
のがWWW Browser Hot Lineのコーナーです。今月は、
ネットスケープコミュニケーターの最新版の情報からお届けし
ます。

WWW Browser Hot Line

ネットスケープコミュニケーター 4.03日本語版がリリース



ネットスケープコミュニケーター4.02英語版で「Santa Barbara privacy bug」というバグが発見された。ネットスケープ社はこのバグを修正したバージョン4.03をリリース。次いで日本語版もリリースされた。バージョン4.02の英語版を使っているユーザーはさっそくバージョンアップしておこう。

バグの修正が主な変更点

英語版のバージョン4.03同様、このバージョンアップはバグを修正したものだ。「Santa Barbara privacy bug」というこのバグを悪用することで、ユーザーがショッピングモールなどで打ち込んだクレジットカード番号などのデータを盗み読むことが可能だったという。まだバージョンアップしていない人は、<http://home.netscape.com/ja/comprod/mirror/>からダウンロードしよう。また、マッキントッシュ版4.01aも併せてリリースされた。



4.03の体験版はインターネットマガジンのCD-ROMにも収録されている。☑Win Netscape

WWW 英語版は 4.04がリリース

ネットスケープコミュニケーター英語版は、早くもバージョン4.04がリリースされた。主な変更点として、AOLが開発した「AOL Internet Messenger」がComplete版以上に付属、「PNGグラフィックフォーマット」のサポート、JavaやJavaScriptでの「LDAP Version3」への対応、そして「FORTEZZA PKCS#11」というセキュリティ技術に対応したことなどがあげられる。「AOL Internet Messenger」は、AOLユーザーとほかのAOL Internet Messengerとチャットができるソフトウェアだ。



AOL Internet Messenger同士なら日本語もOK。しかし、AOLユーザーとの場合は日本語が使えない。

WWW Browser Hot Line

IE 4.0のセキュリティーホール
対策プログラムが配布される



マイクロソフト社のページには、このセキュリティーホールに関する詳しい情報が公開されている

インターネットエクスプローラ4.0に「Freiburg」というセキュリティーホールが発見された。このセキュリティーホールを悪用したページにアクセスすると、ハードディスクにあるテキストファイルなどがサーバー側に読まれてしまうというものだ。マイクロソフト社では、この問題を解決する修正プログラムを配布した。

http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/security/

にアクセスして、修正プログラムをダウンロードしよう。

また、10月21日までの間に公開されていた日本語版のパッチでは、一部のダイアログボックスが正しく表示されないという問題があったようだ。該当すると思われる人は、10月22日以降に再度公開された修正プログラムをダウンロードしよう。



WWW Browser Hot Line

ネットスケープユーザーのための情報ページ「Netscape Guide by Excite」がオープン



ネットスケープ社は、ネットスケープユーザーのための情報ページ「Netscape Guide by Excite」をオープンした。11月から日本でサービスを開始したばかりのExcite社と提携して情報の提供を行う。ネットスケープ社の最新情報はもちろん、ビジネス、エンターテインメント、スポーツなどコンピュータ関連以外の情報も扱う。また、メールアドレスなどを登録すると、最新のニュースが電子メールで送られてきたり、自分専用のページを持ったりすることもできる。



「Netscape Guide by Excite」のトップページ。登録すると自分の名前が表示される。



一週間分の天気予報がチェックできる

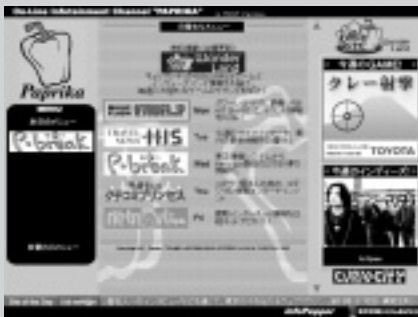
WWW Browser Hot Line

ネットキャスターに新チャンネル「パプリカ」がオープン



ネットスケープネットキャスターに東芝情報システムが提供する「パプリカ」のチャンネルが追加された。パプリカは曜日ごとにテーマを設けて日替わりで楽しめるようになっている。例えば、月曜日はタワーレコードが提供する最新ヒットチャート情報が、火曜日はH.I.S.が提供するおすすめ海外ツアー情報が得られる。ほかにも、毎週金曜日に更新されるショックウェーブゲームとインディーズバンドの情報などがある。

<http://paprika.infopepper.or.jp/channel/>



WWW Browser Hot Line

「Netscape Visual JavaScript」のPR4を公開



ネットスケープ社は、サーバー製品「SuiteSpot」向けのネットワークアプリケーション開発ソフト「Netscape Visual JavaScript」のPreview Release 4を公開した。いちいちスクリプトを書かなくても、用意されているJavaScriptやJavaBeansをドラッグアンドドロップするだけで、簡単なHTMLから高度なデータベースの作成までを可能にするソフトウェアだ。

http://home.netscape.com/comprod/products/tools/visual_js.html



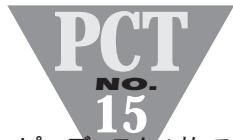
情報募集!

このコーナーでは、ネットスケープコミュニケーターやインターネットエクスプローラといったWWWブラウザに関する情報を募集しています。新しいプラグイン、便利なTIPS、裏技などの情報を、編集部まで送ってください。

宛先は、
ip-cdrom@impress.co.jp



プログラマーにインタビュー Programmer's Cool Talk



フロッピーディスク1枚で使える
電子メールソフト

あの「どこでも読メーラ」の作者

綾の明

普段あまりメディアに登場することのないシェアウェアやフリーソフトウェアの作者の方々をお招きして、制作秘話などを聞かせていただくというのがこのProgrammer's Cool Talkのテーマです。第15回のゲストは人気電子メールソフト「akira32Gold」と「どこでも読メーラ」の作者、綾の明氏です。

Q 「akira32Gold」や「どこでも読メーラ」はどのような経緯で生まれたのですか？

綾の明 まず「akira32Gold」ですが、3年か4年くらい前に「akira」というエディターを作ったんです。まだ16ビットのころです。そして、世の中の流れが32ビットになり、これからはインターネットだと大騒ぎになってきたんです。私もインターネットとはどんなものかなと思っているいろいろやってみて、そのうち、自分もインターネットに関連したソフトウェアを作ってみようと思うようになったんです。そして生まれたのが「akira32Gold」という電子メールソフトです。次に「どこでも読メーラ」ですが、私は仕事の都合で社外に出ることが多いんです。やはり、外出先のパソコンに自分のIDやパスワードを入れるのは抵抗があるし、相手の環境を変えることにもなってしまうので、非常に不便に感じていました。そこで「どこでも読メーラ」を作ったんです。

Q 2つの電子メールソフトのセールスポイントを教えてください。

綾の明 「どこでも読メーラ」は、フロッピーディスク上で動くのでパソコンを持ち歩かなくても、どこでも電子メールが読めるということです。「akira32Gold」は、「akira」というエディターが組み込まれているので、メールが一番中心になる「書く」という作業が快適に行えるということですね。

Q 今後、追加する予定の機能を教えてください。



「自分で使うソフトを作ることが大切です」

生年月日：19XX年11月13日
好きなもの：ビール
嫌いなもの：二日酔い

綾の明 まず「どこでも読メーラ」ですが、これは新しい機能ではないのですが、ユーザーからの要望で重くしないでくれと言われていました。今は150Kバイトくらいあるのですが、300Kバイトまではいいかなと思っています。ですから、大きな機能の追加はないですが、より使いやすくなり、ちょっとした便利な機能を追加していきたいと思っています。



CD-ROM 収録先
'akira32Gold' : [A] Win Akira
どこでも読メーラ : [A] Win Dokodemo
[プログラム環境]
PC : 自作
OS : Windows95
言語 : BC++
Perl for Win32
エディター : 'akira32II'
ホームページ
URL <http://www.wind.co.jp/~khf07113/>

「akira32Gold」についてはいろいろ考えています。現在、テキストエディターの「akira」の次のバージョンになる「akira98」というものを作っているところなんです。安易なネーミングなんです(笑)。「akira32Gold」の次のバージョンは、この「akira98」を組み込んだ電子メールソフトに、現在作成中のニュースリーダーと一緒にまとめたものになると思います。もしかしたらFTPも付けるかもしれません(笑)。

Q ソフトウェアを作成するうえでこだわっていることはありますか？

綾の明 速度です。私はソフトウェアの開発とテストにベンティアムマシンは使っていないんですよ。CPUが486のマシンでも気持ちよく動くということが絶対の条件ですね。

Q プログラマーを目指す人たちに何かアドバイスはありますか？

綾の明 自分で使うソフトを作ることですね。使わないソフトというのは、バグがあっても分からないし、どこが良くてどこが悪いのかも分からない。使ってもらう人にも迷惑がかかるんじゃないかな。

これからプログラミングを始める人には、まずエディターを作ってみることをおすすめしますね。エディターはプログラムを作るうえで絶対必要なものなので、本当に勉強になりますよ。

Q インターネットをどのようにお考えですか？

綾の明 調べものをするときに、すごく便利です。電子メールを作るときでも、普通ならプログラミングの本を買いあさっているいろいろ調べたり、人に聞いたりしなければいけないのかもしれませんが、ほとんどインターネットで調べられました。欲しいものがいつでも手に入るという感じですね。あとは、インターネットのお金、デジタルキャッシュがはやく使えるようになればいいかなと思います。シェアウェアの送金もラクになりますし、もともと情報というものは価値のあるものですから、払うべきものには、素早く払いたいですね。本当に期待しています。



Get Internet Tools!



おすすめのソフトウェア情報サイトを一挙紹介!

このコーナーでは、インターネットから入手できるソフトウェアの情報を集めているサイトを紹介し、ブックマークに登録して、自分で使っているツールのバージョンが最新のものかどうかをチェックしましょう。今回は海外にあるサイトをまとめて紹介します。

総合 The JUMBO
<http://www.jumbo.com/>



象マークが強烈なインパクトを与えるThe JUMBOには、20万件を超えるソフトウェアの情報が集められている。対応するプラットフォームはウィンドウズ、マッキントッシュ、OS/2。キーワード検索もできる。ソフトウェアのドキュメントを読めるのが便利だ。

総合 BIGLOBE SoftPlaza
<http://softplaza.biglobe.or.jp/>



インターネット関連のソフトウェア情報を集めているサイト。テーマごとに特集が組まれていて、ソフトウェア関連の詳細な解説が読める。また、セキュリティーのコーナーではウイルスの最新情報を得ることもできる。ウィンドウズとマッキントッシュのソフトウェア情報が中心。

総合 DOWNLOAD.COM
<http://www.download.com/>



前回紹介したSHAREWARE.COMの弟にあたるサイトだ。SHAREWARE.COMとの違いはウィンドウズ用とマッキントッシュ用のソフトウェアだけを紹介していること。検索もできるようになっている。「Highlights」で紹介されているソフトは便利なものが多いので要チェックだ。

Win 32bit.com
<http://www.32bit.com/>



ウィンドウズ用ソフトウェアを紹介しているサイト。特徴はソフトウェアについての情報が書き込まれている「DISCUSSION FORUMS」という会議室のコーナー。ここでは、ソフトウェアについての質問やアドバイス、Tipsなどの書き込みがある。参考にしてみよう。

Mac utexas mac archive
<http://www.host.ots.utexas.edu/mac/main.html>



テキサス大学にあるマッキントッシュ用のソフトウェア情報サイトは、シンプルで分かりやすい。紹介されているソフトも「とりあえずこれさえあれば」といった定番のものが多い。インターネット関連だけでなく、マッキントッシュ用のソフトウェア全般が集められている。

ソフトウェア情報募集!

投稿募集!

編集部では、日々新しいソフトウェアを探しています。注目ツール、面白いツール、便利なツールなどを発見したら、編集部までご連絡ください。また、CD-

ROMに収録されているツールがバージョンアップしているぞ! といった情報も大歓迎です。宛先は ip-cdrom@impress.co.jp です。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp